



活動 Report vol.4

2024.3 月発行



第5回準備協議会では、未来ビジョン（素案）の確認を行いました

下北沢駅周辺エリアマネジメント準備協議会の第5回では、「未来ビジョン（素案）」の内容について修正点がないかを意見交換しました。

「未来ビジョン（素案）」については軽微な文章修正の提案の意見が出されました。また、エリアマネジメントの事業や実施体制などの来年度以降も検討を進める項目について、今後の課題として様々なご意見をいただきました。

さらに、エリアマネジメントの検討状況について、北沢デザイン会議（2024年3月2日開催）で報告する内容についても確認を行いました。

会の最後には、今後、準備協議会の専門人材として中小企業診断士の野村さんに相談していくことについて会長が説明を行い、承諾されました。

開催概要

日時 2023年2月26日（月）18:00～20:30

場所 北沢タウンホール4階 活動フロアー

参加者

- | | | |
|--------------------|-------------|-------------------|
| ・ 下北沢一番街商店街振興組合 | ・ 北沢2丁目協和会 | ・ (公財) 世田谷区産業振興公社 |
| ・ 下北沢南口商店街振興組合 | ・ 北沢2丁目南町会 | ・ 世田谷区 |
| ・ しもきた商店街振興組合 | ・ 昭和信用金庫 | |
| ・ 下北沢南口ピュアロード新栄商店会 | ・ 小田急電鉄株式会社 | など（順不同） |
| ・ 中小企業診断士 | ・ 京王電鉄株式会社 | |

第5回準備協議会でいただいたご意見（一部抜粋）

- ・対象エリアは活動とともに変化していく。今後も変化に応じて見直していけると良い。
- ・未来ビジョンに掲載する街のイラストについて、地域の内側の人達が理解できるビジュアルであることが大切。次に外の人に対して届けて協力したいと思われるビジュアルにできると良い。
- ・目標に優先順位をつけた方が良い、一度に全部はできない。
- ・路地の中でも活動しやすい場所・静かにしておくべき場所がある。
- ・エリアマネジメントで収益をどのように上げていくか、今後議論を詰めていこう。
- ・社会実験はどのようなことをするのか気になる。
- ・実施体制について、中心となる駅、公共空間の管理・運営は重要なのでちゃんと地元が関わって議論することが大事。



アドバイザーの先生からいただいたご意見

- ・人の体には血液が流れており、血液に乗って栄養と酸素が動いていく。街も同じで、人が道の上を歩き、いろいろな場所でいろいろな活動を行っている。下北沢は、人間の臓器で言うと肝臓のような場所だと思う。肝臓は多機能で細い血管がたくさんある。下北沢も世田谷の中で、いろいろなものが詰まっていて、それぞれのお店とのやり取りの中で多機能な魅力が生まれている。
- ・毛細血管の血液が肝臓の隅々まで流れて機能するように、路地の中に人や物という栄養がうまく行き届くために路地をどのような空間にするか考えることが大切。
- ・肝臓の血管が健康でいられるような視点は地元の人しか持てない。役所や警察に頼むと様々な規制などになり、面白味がなくなる。一方で、楽しいことだけやると、流れが詰まってしまうので、セルフコントロールが大切になる。これが下北沢のエリマネを考えるとポイントになる。
- ・交通安全は大事だし、路上駐車の問題も人やものを流すために大事である。うまくやらないと詰まってしまう。流れはまちの魅力というよりもベースになるものである。エリマネの中で考えていただけると良い。



寺内義典先生
(国士舘大学)



阿部 寛人さん
(株式会社チームネット)

- ・「未来ビジョン（素案）」に、エリアマネジメント協議会とエリアマネジメント法人によってエリアマネジメントを実施する、協議会で様々な活動を連動させる、と書いてある。今後、連動の形をきちんと考えないといけない。
- ・みんなのために行動するというのは、非常に高度なことであり、皆さんで一緒になって考えていかないとはいけない。

今後の取組

来年度も引き続き検討を進め、実行計画となる未来ビジョンの策定、組織体制、事業などの取組の検討を進め、「歩いて楽しい快適なまちシモキタ」の実現を目指します。